

第45回食事療法学会・オンライン 演題募集要項

第45回食事療法学会・オンラインでは、研究報告・実践事例および実践活動報告についてオンライン上での演題発表を実施いたします。

【第45回食事療法学会・オンラインにおける演題発表について】

1. 発表分野

要望演題：令和6年度診療報酬改定に関連した業務改善・取り組み*/
食材料費高騰及び人材不足に対する対応
※医療と福祉の同職種間連携、GLIM基準を活用した栄養管理体制の見直しなど、
令和6年度診療報酬改定に関連した内容で募集いたします。

一般演題：内科領域（糖尿病、腎臓病など）/外科領域（消化器外科、心臓血管外科など）
/摂食嚥下・口腔機能障害/がん・悪液質・緩和ケア/精神科領域（認知症・障がい者など含む）/小児領域/食物アレルギー/給食管理（衛生管理含む）/専門管理
栄養士/栄養士会活動/栄養ケアプロセス（PES報告）/栄養部門マネジメント/その他

2. 演題数 40演題

3. 演題登録期間

演題登録および発表要旨の提出：～2025年12月19日（金）

採択通知：2026年1月末頃

動画ファイル提出：～2026年2月13日（金）

4. 演題登録資格

- 筆頭発表者は公益社団法人日本栄養士会会員であり、2025年度会費納入者であること。
- 2026年3月7日（土）10:00～12:00の口頭発表ライブ配信に、発表者として登壇頂きます。筆頭演者は、必ずご出席ください。

※演題登録時に日本栄養士会会員番号（半角数字8桁）の入力が必要です。

会員登録申請中の場合は、会員番号のかわりに「00000000（8桁）」を入力してください。

※連名者は、日本栄養士会の会員ではない方・他職域でも可です。

連名者は、食事療法学会への参加は必須ではございません。

※管理栄養士・栄養士ではない他職種の方は、食事療法学会に参加申込みは出来ません。

※演題発表の中から優秀演題を選出し学会当日の会員対話終了後に表彰いたします。なお、
優秀演題に選出された場合、雑誌等で公表する場合もありますのであらかじめご了承ください。

【発表形式とカテゴリー】

1. 会場および時間：3月7日（土）10:00～12:00

- ・筆頭演者は、Zoom ウェビナーの口頭発表ライブ配信に、発表者として登壇頂きます。指定された時間帯に必ずご出席ください。
- ・当日の発表は MP4 動画再生 6 分・質疑応答 3 分です。
- ・ライブ配信では、Zoom の Q&A 機能で質問を受け付けます。質問は座長が選定しますので回答をお願いいたします。

2. MP4 動画掲示期間 : 3月 6 日 (金) から 3月 16 日 (月)

- ・MP4 動画は、会期中特設サイトから閲覧が可能です。
- ・掲載ページには、コメント投稿欄を設置し、発表者・参加者ともに質疑応答の投稿ができます。
- ・発表者は、サイトオープン中にコメント投稿欄へ質問等が届いていないか定期的に確認し、質問等があった場合、ご回答いただきますようお願い申し上げます。

3. 演題発表データ (MP4) の作成について

- ・発表時間 (動画再生時間) は 6 分を上限とし、音声を録音した PowerPoint のスライドショーを作成して MP4 形式の動画ファイルとして保存のうえ、登録システムへアップロードください。
- ・PowerPoint のスライドサイズは横型の 16:9 として作成ください。
- ・1 枚目をタイトルスライド、2 枚目を利益相反 (COI) 開示スライド、3 枚目以降を発表スライドとしてください。
- ・MP4 形式にて保存後、動画を再生して音量、音ズレ、雑音などをご確認のうえ、アップロードください。
- ・動画ファイルのサイズは 2GB 以内とします。

MP4 動画の掲載イメージ



【演題登録の注意事項】

演題登録をする方は、事前に学会参加の申込みをお済ませください。

参加費入金後に送られる「入金確定メール」に記載されている「演題登録フォームの URL」より演題登録が可能です。

1. 登録方法

- ・演題登録は、インターネット受付のみといたします。
- ・登録が終了しますと、登録番号が自動発行されます。登録番号の発行をもって演題登録の受領通知といたします。登録番号が記載されたメールが届かない場合は、演題応募はまだ受付されていませんのでご注意ください。

2. 登録時の注意事項

- ・登録は、筆頭演者 1 人 1 演題とします。他の演題の連名者としての登録は可です。
- ・演題登録時点で結果の記載がないものは採択できません。
- ・他学会で発表した演題は応募できません。
- ・抄録、MP4 データに関する著作権は当学会に帰属し、第 45 回食事療法学会の特設ページ上で公開されます。

3. 倫理的配慮

- ・発表は、倫理的配慮がなされていること。特に、ヒトを対象にした研究は、十分なインフォームドコンセントを行い、対象者に不利益が生じないように考慮すると共に、個人情報の保護や個人の安全を守ることを最優先とする倫理的配慮が必要です。
- ・症例報告の場合には、個人情報の保護に配慮するとともに施設長の承諾を得るようしてください。

4. 演題登録完了通知

- ・演題登録が完了すると、受付番号が自動発行され、ご登録いただいたメールアドレスに配信されます。本メールの送信時点では採択確定ではございません。
- ・受付番号は各種問い合わせの際に必要となりますので、会期終了まで必ずメールをお控えください。

【抄録について】

1. 抄録の書式

- ・演題登録時に、抄録文書についてもご提出を頂きます。
- ・演題名は、副題を含めて全角 30 文字以内とします。
- ・発表人数は、発表者、連名者含め 10 名以内（発表者 1 名+連名者 9 名）とします。
- ・栄養士会会員で特定の所属先がない方は、○○県栄養士会と記載ください。
- ・抄録本文は、全角 800 文字以内とします。原則、「目的」「方法」「結果」「結論（または考察）」という構成で記載ください。

- ・「です」「ます」調ではなく、「である」調で記載ください。
- ・JIS 規格第 1・2 水準にて設定する文字および半角英数字とします。外字（作成した文字）や機種依存文字（①②③、I II III、半角カタカナ等）は使用できません。
- ・登録された抄録は規定にそって変更されることがあります。

【演題の採否および通知】

1. 抄録の査読

- ・演題の採否については、本学会の担当者による抄録の査読を行い決定いたします。

2. 採否の結果の発表

- ・採否の結果はメールにより通知します。（演題登録時に利用されたメールアドレスに採否の結果を通知します。また、演題登録時に利用されたメールアドレスを連絡等に使用させていただくことがございます。）
- ・応募の演題数が 40 演題を越えた場合、一部の演題は MP4 動画の掲示のみ（3 月 7 日（土）10:00 ～12:00 の口頭発表ライブ配信なし）となる場合があります。

【利益相反について】

- ・第 45 回食事療法学会・オンラインでは、発表者は、利益相反（COI）の有無にかかわらず、利益相反の状態を申告する必要があります。動画ファイル作成時には、COI についての情報開示をお願いいたします。
- ・開示の対象期間は抄録提出時より前年 1 年分（講演・発表する内容に関してのみ）です。

例 申告すべきCOI状態が無い場合

第●回食事療法学会・オンライン COI開示

発表者名：栄養一郎、食事次郎、医療三郎、◎日本史郎（◎研究発表者）

演題発表に関連し、開示すべきCOIはありません。

例 申告すべきCOI状態がある場合

第●回食事療法学会・オンライン COI開示

発表者名：栄養一郎、食事次郎、医療三郎、◎日本史郎（◎研究発表者）

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業などとして、

顧問：A食品

講演料：B工場

治験・受託研究・共同研究費：Cファーマ

奨学寄附金：D薬品

COI申告者が「有」に該当する項目をすべて記載する。

（「無」の項目は記載不要）

・項目番号は不要

・企業・団体名を記入

・会員の記載は不要

【問い合わせ先】

（公社）日本栄養士会 医療職域担当

〒105-0004 港区新橋 5-13-5 新橋 MCV ビル 6 階

TEL : 03-5425-6555 FAX : 03-5425-6554

MAIL : iryo-jigyobu@dietitian.or.jp